

～第46回全国体育指導委員 研究協議会～

「まごころ」「笑顔」「元気なあいさつ」と1人1人の責任で、をスローガンに秋田市（県立武道館）を会場に10月13日・14日に第46回全国体育指導委員研究協議会が行われました。仙北市からも旧町村の体育指導委員が自分の仕事があるにもかかわらず、ボランティアとして参加協力をしていただきました。秋田のまごころを届けようとそれぞれの役割を一所懸命にこなし、この大会に貢献してくださいました。本当にありがとうございました。

この大会で本市からは30年勤続として角館町の雲雀俊作さんが全国表彰（秋田県から4名）を受けました。おめでとうございます。

最後にこの大会を通して、スポーツは「やる」スポーツ、「見る」スポーツの他に「支える」スポーツも大切であるということを感じました。この「支えるスポーツ」がスポーツ振興の発展につながっていくことは間違いありません。こういう意味で体育指導委員の存在は新市にとってとても重要な役割を果たすこととなります。長寿国としてさらに心豊かな生活を送るために健康の保持増進を図れる環境を築く立役者としての体育指導委員の方と仙北市の皆さん手を取り合っていきましょう。



西木ソフトテニス界より 朗報

またまたやりました！

武藏勇亨君

（大農1年、西木町門屋字下川原）

ソフトテニス高校新人戦 全県大会個人準優勝！！

皆さんご存じのとおり、今年8月の嶋村・山上ペアのインターハイ出場の快挙に続き、今度は武藏君が、またまたやってくれました。

中学時の全県総体準優勝に続き、この度1年生ながら上記の特筆すべき好成績をあげ、彼の存在を再度全県下に知らしめる事となりました。

今後は対戦相手のマークも更に厳しくなることでしょうか、更なる精進により是非頂点にいやが上にも期待が高まります。

西木出身の全生徒諸君が、彼に続けと西木ソフトテニスクラブ（一般）はじめ、周囲のみんながエールを送っています。

～世代を超えてのスポーツ交流～

角館町の老人クラブと体育指導委員によるスポーツ交流事業が今年度も行われました。角館町内の5つの小学校を会場にして、小学生と老人クラブの世代を超えての交流を図るとともに健康づくりのための事業として行われました。7月から10月にわたって、各小学校3回ずつこの交流事業（主にグラウンドゴルフ）を行い、小学生も老人クラブの方もいい汗をかき有意義な時間を過ごしました。老人クラブや体育指導委員の丁寧な指導により、小学生の技術もかなり上達し、後半の方ではホールインワンも数多く見られ、「やったー」という歓声も至る所でわきました。その他にルールやマナーの面も教えてもらい、子供達にとってはその点も勉強になったことと思います。いろいろな人と触れ合う機会が少なくなっている昨今、心の交流が図れた4ヶ月間だったことでしょう。



グラウンドゴルフを楽しむ小学生と老人クラブ会員